

Japanese version:

2024 年 6 月 6 日

報道関係者各位

エレクトロルートジャパン株式会社
静岡ガス & パワー株式会社

需給調整市場参入について

エレクトロルートジャパン株式会社（以下、ERJ）および静岡ガス & パワー株式会社（以下、SG&P）は、このほど需給調整市場契約を締結し、需給調整市場に参入致しました。

SG&P は、自社が運用する静岡ガス & パワー富士発電所^{※1}の一部を調整力として、ERJ に提供します。ERJ は、VPP^{※2}システムにより、発電所が供出可能な調整力を取りまとめた上で「三次調整力②^{※3}」で取引を行い、一般送配電事業者^{※4}に調整力の提供を行います。

需給調整市場は、一般送配電事業者が電力供給区域の周波数制御・需給バランス調整を行うために必要となる調整力を確保するため、2021 年 4 月に開設されました。近年は太陽光発電や風力発電などの再生可能エネルギーの普及拡大が進んでおりますが、これらの電源には気象条件などによって出力が変動する特性があります。電力供給の安定性向上のため、需給調整市場で取引される調整力は、今後もニーズが高まっていくと見込まれます。

ERJ および SG&P は、需給調整市場への参入を通じて再生可能エネルギーのさらなる普及拡大および電力安定供給の両立を目指し、カーボンニュートラル社会の実現に貢献していきます。

※1 地域の天然ガスコージェネレーションシステム等から調達した余剰電力などを需要に合わせて調整する機能を有する。

所在：静岡県富士市蓼原 1146-1

発電設備：ガスエンジン発電 4 基、および差圧発電 2 基

最大出力：32,610kW

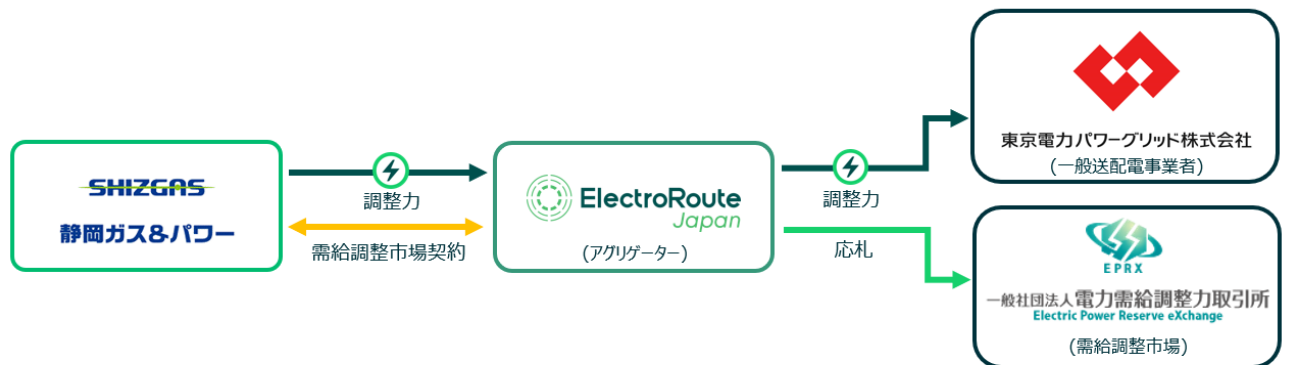
使用燃料：天然ガス

※2 バーチャルパワープラント（VPP: Virtual Power Plant）。情報通信技術等により、分散するエネルギーリソースを統合的に制御し、あたかも一つの発電設備のように機能する仮想発電所。

※3 需給調整市場の商品は、応動時間や継続時間に応じて「一次調整力」「二次調整力①」「二次調整力②」「三次調整力①」「三次調整力②」に区分される。

※4 旧一般電気事業者（東京電力などの電力会社 10 社）の送電・配電部門。本取り組みは東京電力管区内での参加のため東京電力パワーグリッド株式会社を指す。

今回のビジネススキーム



出典：一般社団法人 電力需給調整力取引所 ホームページ <https://www.eprx.or.jp/>

エレクトロルートジャパン株式会社：

- ・ 所在地：東京都千代田区丸の内三丁目 2-2 丸の内二重橋ビル 2 階
- ・ 事業内容：自社 IT プラットフォームや市場を活用し、再生可能エネルギー関連サービス提供を実施。カーボンニュートラル社会の実現に向けて、欧州事業で獲得したノウハウを強みに日本におけるグリーントランスフォーメーション推進を目指す
- ・ 日本法人代表取締役：アラン・ミュレーン Alan Mullane
- ・ ホームページ：<https://electroroute.com/jp/>
- ・ 本件問い合わせ先： ElectroRoute Japan 株式会社 Service & Contract Dept. commercial@electroroute.co.jp

静岡ガス&パワー株式会社：

- ・ 所在地：静岡県富士市津田 260-12
- ・ 事業内容：静岡ガスグループで、主に小売電気事業、発電事業などの電気事業を展開する
- ・ 代表取締役：上木 敏
- ・ ホームページ：<https://www.shizuokagas.co.jp/>
- ・ 本件お問い合わせ先：静岡ガス株式会社 広報担当 永田・大橋 TEL 054-284-7986